

# 障がいがある方の可能性を広げてみませんか？

～ 事例紹介「声を失った方のための福祉機器の開発」～

## この技術のメリット

- 工学的手法による身体機能の補助・代行
- 病気や障がいによる不自由の解消とQOL向上



## 概要

- 癌などで喉頭を摘出し、会話が困難になった方のための発話補助機器を研究開発、成果を発信
- 電力事業分野の製品開発を手がけていた道内企業が参画を表明、福祉機器の開発に初挑戦
- 専門知識や開発技術を当該企業に技術移転、7年の共同開発を経て1998年に製品化
- その後も性能・品質の向上を重ね、累計出荷台数2万5千台を越えるロングセラー製品に成長

## 事例



電気式人工喉頭「ユアトーン」  
【電制コムテック(株)】



発話の仕組みと電気式人工喉頭

## 企業様へのご提案

- 福祉機器や生活支援機器の開発に挑戦してみませんか？
- 貴社の技術が『できない』を『できる』に変えるかもしれません

詳しい技術支援報告



## お問合せ

ヒューマンテクノロジー部 生体情報グループ